



教 育 長 コ ラ ム

『ご意見番のひと言』
～親子の関わり～



酒匂小学校に勤めていた時のこと、地域の古老『ご意見番』から次のようなお話を伺いました。その方は、私が日頃から学校運営について知恵を貸して頂いている地域のご意見番でした。

「校長先生、先日こんな光景を目にしましたが、どう思いますか。」と…

それは、小さな子どもを連れたお母さんが、子どもが土足でベンチに乗ったのでしょうか、またはベンチに泥を付けたのでしょうか、その時「そんなことをしたら叱られるわよ。」と言ったということです。最近このような光景をよく見かけ、指導することがあると言われるのです。

ご意見番は、「なぜ親が叱らないのか。悪いことをすると誰かに叱られるが、自分は叱らない優しい母親とでも言いたいのか。」と言われたのです。

「同感です。」とお答えしましたが、この話は私が日頃大切にしている社会力（関わる力※参照 第15号・第18号）に大きく関係するので、親子の関わりについて考えてみることにしました。

子どもを叱るということは、子育てに責任を持つということ、それは日々子どもを深く理解し愛している親だからできるということ。

つまり、信頼関係が深い親子だからできることだと思うのです。子どもに優しい顔しか見せず、叱る・厳しいことは他人に指導してもらうのでは、真の親子関係、深い親子の絆は存在しないということです。親として、時には嫌われることも覚悟で毅然とした態度を示すことと、子どもの言動を全て良しとし常に優しいだけの態度で接することのどちらが真の愛情かということをご意見番は語っていらっしやったのです。

ご意見番の感性の豊かさ鋭さと行動力に感銘を受けるとともに、子どもを育てるとはどういうことか、真の親子関係とはどうあるべきかについて改めて考えさせられました。

小田原市教育委員会教育長

柳下正祐



学校におけるマスクの着用について



マスクの必要性について

基本的な感染症対策としてマスクの着用は必要となりますが、熱中症などの健康被害が発生するおそれがある場合には、マスクを外します。



体育の授業について

体育の授業や運動部活動においてはマスクの着用は必要ありません。



登下校時のマスク着用について

屋外で児童生徒同士の距離を十分に確保（2m以上が目安）できる場合は、マスクを外します。距離が十分に確保できない場合にマスクを外す時には、会話を控えるようにします。



?? 教育大綱とは ??

小田原の教育の目標や施策の根本的な方針です。総合教育会議において、市長と教育委員会が協議・調整を尽くし、市長が策定するものです。

令和4年度中の策定に向け、現在、改定作業を行っています。

【対象期間】令和5年度から令和9年度



↑ 総合教育会議の会議録はこちら

国の教育振興基本計画

かながわ教育ビジョン



【第6次小田原市総合計画】

基本構想

実行計画（重点施策）

教育・子育て

歴史・文化

- ① 質の高い学校教育
- ② 子ども・子育て支援
- ③ 幼児教育・保育の質の向上
- ① 歴史・文化資源の魅力向上による交流促進
- ② 文化・スポーツを通じた地域活性化
- ③ 世界とつながる機会の創出



小田原市教育大綱

基本目標

重点方針



小田原市教育振興基本計画

?? 教育振興基本計画とは ??

教育、学術及び文化の振興に関する総合的な施策を定めたもので、「教育大綱」の理念を実現するため、重点的な取組を計画に位置付け、取り組む施策を明確にし、教育の一層の推進を図ります。

令和4年度中の改定に向けて、有識者会議において現在、議論を行っています。

○今回の改定のポイント

今までは学校教育に重点を置いていましたが、人生100年時代を見据えて「教育大綱」の基本方針に「生涯学習分野」を加えることで、子どもから大人までの教育の方向性としようとするものです。



↑ 有識者会議の資料はこちら

教育大綱と教育振興基本計画の見直しを進めています！

